

令和6年度（2024年度）八代高等学校シラバス

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅠ
学年・類型	1学年・全	単位数	3
教科書	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I (TOKYO SHOSEKI)		
副教材	DataBase 4500		
科目目標	外国語によるコミュニケーションにおける考え方を働かせ、4技能5領域の言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。		
学習方法	教科書や副教材を中心に、知識をしっかりと身に付ける。また、課題探究学習やグループワーク等を通して、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度を養う。		

評価の観点			
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	本文で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し、正確に内容を聞き取ることができる。	本文の内容に関する英文を聞き、必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら内容を理解できる。	理解が難しい箇所も文脈や背景知識を活用して推測したり、必要な情報を自発的にメモに取ったりすることができる。
読むこと	本文で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。	物語では物事を時系列順に整理して因果関係を理解しながら読むことができる。評論では物事の原因や根拠を理解して筆者の主張を読み解くことができる。	理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど、粘り強く読むことができる。
話すこと (発表)	本文の内容を理解し、ワークシートをもとに、内容を発表することができる。	自分の言葉で本文内の良かったところや重要なポイントを共有できる。	自分の伝えたい事柄を、自分なりの表現や身振りなどを使って粘り強く口頭で発表することができる。
話すこと (やり取り)	本文で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し、口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。	内容に関わる問いに対して自分の言葉で意見を述べながら、相手の意図を理解し、簡単な会話を行うことができる。	文法のポイントを的確に押さえ、自分の表現や身振りなどを使って相手に内容を十分伝えるなど、粘り強くやり取りすることができる。
書くこと	本文で扱う文法の用法や意味を理解し、書く活動において正確に用いることができる。また、興味・関心に関する語句を理解しながら、穴埋めを行うことができる。	レッスンの内容を踏まえて、自分のことについて書くことができる。その理由・エピソードや実現のために必要な情報を適切に収集・整理し、自分の言葉で書くことができる。	自身の将来の夢について、情報の提示順や構成・内容面の十分な吟味を行い、繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。

評価方法		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①定期考査 ②小テスト ③授業への取組 ④パフォーマンステスト	①定期考査 ②小テスト ③課題の内容 ④授業への取組 ⑤パフォーマンステスト	①課題の取組や提出 ②授業への取組 ③パフォーマンステスト

各学期及び学年の成績算出方法について
観点別評価 知識・技能 40% 思考・判断・表現 40% 主体的に学習に取り組む態度 20%

学期	学習内容	評価規準（到達目標B規準）と到達度チェック（自己評価）			評価方法
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学期	Unit 1 What can happen in one second? [題材内容] 学校新聞の記事などを通して、1秒間に世界で起こっていることについて学ぶ。 [言語材料] 受け身／不定詞／動名詞 [言語活動] 1秒間にどのように世界が変化しているかを説明する。 [言語の働き] 聞き直す／回答する	[知識] <input type="checkbox"/> 受け身、不定詞、動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 <input type="checkbox"/> 疑問詞やつなぎ言葉について、プレゼンテーションのスタイルに対応した適切な用法を理解している。 [技能] <input type="checkbox"/> 疑問詞やつなぎ言葉などを用いて、身のまわりや世界で起きている話題について、聞き手へ問いかけたり、理由や根拠を示すなどしたりしながら、自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。	<input type="checkbox"/> 情報伝達型プレゼンテーションの場面で、身のまわりや世界で起きている話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えている。	<input type="checkbox"/> 情報伝達型プレゼンテーションの場面で、身のまわりや世界で起きている話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えようとしている。	知① 知② 知③ 知④ 思① 思② 思③ 思④ 思⑤ 主① 主② 主③
	Unit 2 What do superstitions mean to you? [題材内容] 機内誌の記事などを通して、さまざまな国や地域で信じられている迷信について学ぶ。 [言語材料] 助動詞＋受け身／現在完了進行形 [言語活動] 迷信についての自分の価値観を述べる。 [言語の働き] 驚く／興味や関心を表す	[知識] <input type="checkbox"/> 助動詞＋受け身、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 <input type="checkbox"/> 条件節と帰結節を用いて、要点を書いたり、具体例を提示したりしながら物事を描写する方法を理解している。 [技能] <input type="checkbox"/> 条件節と帰結節などを用いて、迷信や信念について、読み手が誰であるかを意識しながら、要点を書いたり、具体例を提示したりする技能を身に付けている。	<input type="checkbox"/> ラッキーアイテムを紹介するために、身のまわりの迷信や信念について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して要点や具体例を書いている。	<input type="checkbox"/> ラッキーアイテムを紹介するために、身のまわりの迷信や信念について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して要点や具体例を書こうとしている。	
	Unit 3 How can we promote sustainability? [題材内容] Eメールのやり取りなどを通して、ゼロ・ウェイスト政策について学ぶ。 [言語材料] 分詞の形容詞用法／関係代名詞 [言語活動] 世界中で人々がどのようにご	[知識] <input type="checkbox"/> 分詞の形容詞用法や関係代名詞（省略の形を含む）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 <input type="checkbox"/> フォーマルな文体でEメールを書き、目的を伝えたり質問をしたりする方法を理解している。 [技能] <input type="checkbox"/> 分詞の形容詞用法や関係代名詞（省略の形を含む）などを用いて、フォーマルな文体で、目的を伝えたり質問をしたりする技能	<input type="checkbox"/> フォーマルなEメールを書く場面で、環境保全に関する内容について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して目的を伝えたり質問内容を書いたりしている。	<input type="checkbox"/> フォーマルなEメールを書く場面で、環境保全に関する内容について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して目的を伝えたり質問内容を書いたりしようとしている。	

	<p>みに関する問題に取り組んでいるかを説明する。 [言語の働き] 誘う／断る</p>	<p>を身に付けている。</p>			
2 学 期	<p>Unit 4 What can we learn from native Hawaiians? [題材内容] 博物館のパンフレットなどを通して、ハワイ語やハワイ文化の歴史について学ぶ。 [言語材料] 現在完了形の受け身／過去完了形 [言語活動] 自分にとって大切な言葉や文化について述べる。 [言語の働き] 迷いを伝える／アドバイスする</p>	<p>[知識] □ 現在完了形の受け身、過去完了形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 □ 事実と意見を分けたり、ポイントを絞って伝えたりするなど、スピーチのスタイルに対応した適切な方法を理解している。 [技能] □ 身のまわりの言葉や文化に関する話題について、事実や意見を分けたり、ポイントを絞ったりしながら、自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。</p>	<p>□ スピーチの場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えている。</p>	<p>□ スピーチの場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えようとしている。</p>	<p>知① 知② 知③ 知④ 思① 思② 思③ 思④ 思⑤ 主① 主② 主③</p>
	<p>Unit 5 Why do people tell each other stories? [題材内容] ウェブの記事などを通して、自分が体験したことを聞き手に語る際の秘訣を学ぶ。 [言語材料] SVOC [分詞] / 関係副詞 how / 助動詞の過去形 [言語活動] 互いに話を伝え合う理由を述べる。 [言語の働き] 心配事を伝える／援助を申し出る</p>	<p>[知識] □ SVOC [分詞]、関係副詞 how、助動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 □ 体験談を伝えるために、適切な表現や方法を理解している。 [技能] □ 体験談を伝える際の表現や方法を用いて、身のまわりの出来事について、聞き手を引き付けながら、わかりやすく自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。</p>	<p>□ スピーチの場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えている。</p>	<p>□ スピーチの場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えようとしている。</p>	

	<p>Unit 6 What are the qualities of a good leader? [題材内容] オンライン百科事典の伝記などを通して、優れたリーダーシップをもつ人物の経歴を学ぶ。 [言語材料] 分詞構文／関係副詞 where [when/why] [言語活動] 優れたリーダーが備えている資質を説明する。 [言語の働き] 返答する／相づちを打つ</p>	<p>[知識] □ 分詞構文，関係副詞 where[when/why]を用いた文の形・意味・用法を理解している。 □ リーダーシップに関連した語いや表現を用いるなどして、人物の略歴を紹介する適切な方法を理解している。 [技能] □ ある人物について、時系列で書いたり、略歴を紹介したりしながら、関連のある情報を簡潔かつ正確に原稿に書く技能を身に付けている。</p>	<p>□ ある人物を紹介するために、関連のある情報を時系列で書いたり、略歴を紹介したりして、読み手を意識しながら簡潔かつ正確に紹介文を書いている。</p>	<p>□ ある人物を紹介するために、関連のある情報を時系列で書いたり、略歴を紹介したりして、読み手を意識しながら簡潔かつ正確に紹介文を書こうとしている。</p>	
3 学 期	<p>Unit 7 Where will you live in the future? [題材内容] 英字新聞の記事などを通して、今住んでいる場所を選んだ理由やそこでの暮らしの魅力について学ぶ。 [言語材料] 原形不定詞／仮定法過去完了／過去完了進行形 [言語活動] 人々がどのような理由で住む場所を決めているのかを説明する。 [言語の働き] 反論する／同意する</p>	<p>[知識] □ 原形不定詞，仮定法過去完了，過去完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 □ 場所に関連した語いや表現を用いるなどして、将来住みたい場所についてのエッセイを書く適切な方法を理解している。 [技能] □ 将来住みたい場所についてのエッセイを書くにあたり、パラグラフの構成を意識して書いたり、本論で理由を具体例とともに述べたりしながら、首尾一貫性のある原稿を書く技能を身に付けている。</p>	<p>□ 将来住みたい場所についての主張を展開するために、パラグラフの構成を意識して書いたり、本論で理由を具体例とともに述べたりして、読み手を意識しながら首尾一貫性のある原稿を書いている。</p>	<p>□ 将来住みたい場所についての主張を展開するために、パラグラフの構成を意識して書いたり、本論で理由を具体例とともに述べたりして、読み手を意識しながら首尾一貫性のある原稿を書こうとしている。</p>	<p>知① 知② 知③ 知④ 思① 思② 思③ 思④ 思⑤ 主① 主② 主③</p>

<p>Unit 8 How do cultures and traditions affect teens' lives? [題材内容] ウェブの記事などを通して、世界中のさまざまな成人の儀式について学ぶ。 [言語材料] 関係代名詞 what／関係代名詞の非制限用法 [言語活動] 日常生活について、外国のティーンエイジャーと自分との類似点や相違点を説明する。 [言語の働き] 習慣を表す／共感する</p>	<p>[知識] □ 関係代名詞 what, 関係代名詞の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 □ プレゼンテーションの場面で、外国の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、その概要を伝える適切な表現や方法を理解している。 [技能] □ プレゼンテーションの場面で、外国の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、その概要を伝える技能を身に付けている。 □ メモを活用して、プレゼンテーションを行う技能を身に付けている。</p>	<p>□ プレゼンテーションの場面で、外国の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、メモを活用して、その概要をわかりやすく話して伝えている。</p>	<p>□ プレゼンテーションの場面で、外国の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、メモを活用して、その概要をわかりやすく話して伝えようとしている。</p>
<p>Optional Reading 1 Amelia Bedelia [題材内容] 雇い主の指示を読み違えて勘違いの行動をとってしまう愉快なハウスキーパーの物語。登場人物の行き違いを読み取る。</p>	<p>[知識] □ 語や句、文における強勢、イントネーションや区切りを意識して音読している。 □ ストーリーで用いられている語、句、文の意味を理解している。 [技能] □ 語、句、文の理解を基に、ストーリーの内容について、概要や詳細、作者のユーモア（動詞・動詞句の読み取り間違い）、登場人物の行き違いを読み取る技能を身に付けている。</p>	<p>□ 自分の考えをまとめるために、ストーリーの内容について、動詞・動詞句が表す意味の違いを捉えたり、そのことで生じ得る行き違いについて考えたりしている。 □ 互いの考えを深めるために、行き違いの経験やその時の気持ちについて、伝える内容を整理し、自分の考え・気持ちを話して伝え合っている。</p>	<p>□ 自分の考えをまとめるために、ストーリーの内容について、動詞・動詞句が表す意味の違いを捉えたり、そのことで生じ得る相手の誤解について考えたりしようとしている。 □ 互いの考えを深めるために、行き違いの経験やその時の気持ちについて、伝える内容を整理し、自分の考え・気持ちを話して伝え合おうとしている。</p>
<p>Optional Reading 2 Information Please [題材内容] 電話がまだ珍しかった時代。当時子供だった語り手と、親切な電話交換手の心の交流を描く感動物語。登場人物の心情を読み取る。</p>	<p>[知識] □ 語や句、文における強勢、イントネーションや区切りを意識して音読している。 □ ストーリーで用いられている語、句、文の意味を理解している。 [技能] □ 語、句、文の理解を基に、ストーリーの内容について、概要や詳細、登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。</p>	<p>□ 自分の考えをまとめるために、ストーリーの内容について、登場人物の心情を捉えている。 □ ストーリーへの理解を深めるために、登場人物の特徴を捉えたうえで、それぞれが経験したエピソードや心情についてある程度まとまった時間を用いて、話して伝え合っている。</p>	<p>□ 自分の考えをまとめるために、ストーリーの内容について、登場人物の心情を捉えようとしている。 □ ストーリーへの理解を深めるために、登場人物の特徴を捉えたうえで、それぞれが経験したエピソードや心情についてある程度まとまった時間を用いて、話して伝え合おうとしている。</p>